

週間漁海況情報—第19号

平成23年5月9日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図(H23.5.9)を示した。

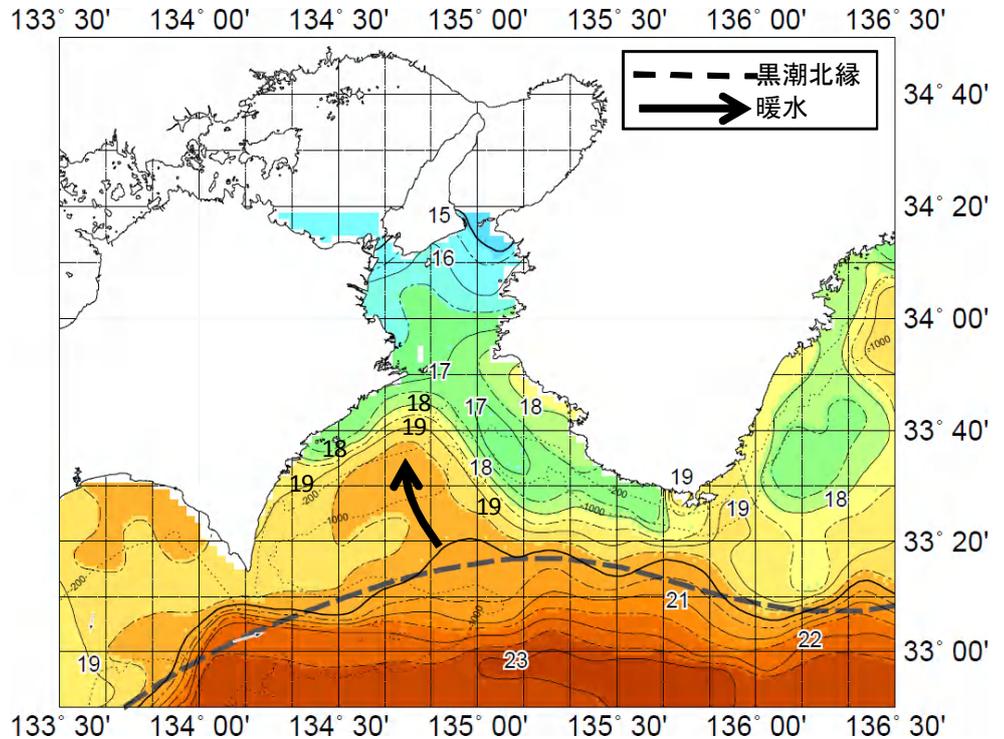
黒潮は、室戸岬沖および潮岬沖でやや離岸している。室戸岬以西では、都井岬沖および足摺岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、19～23℃台である。

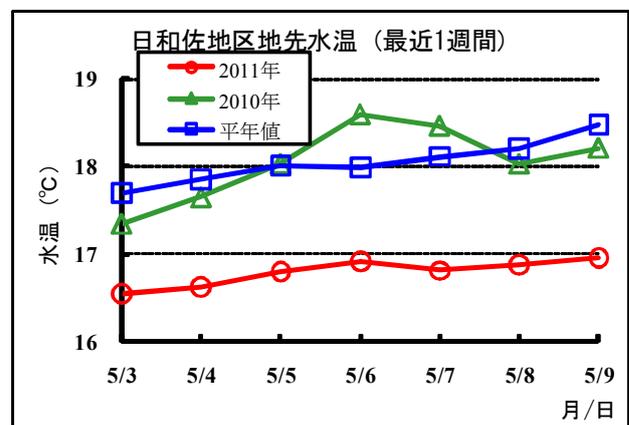
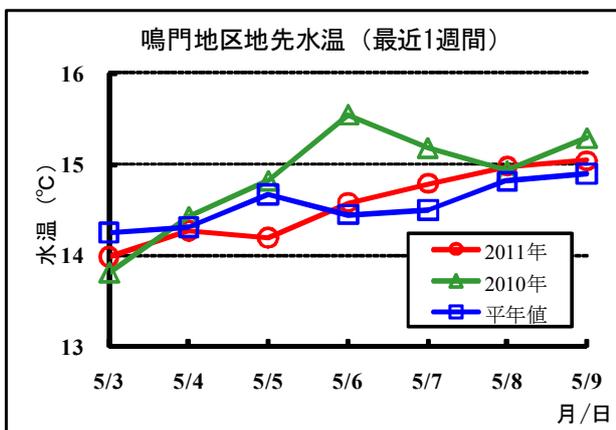
徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で14～15℃台、紀伊水道で14～17

℃台、海部沿岸で16～18℃台である。

紀伊水道外域では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から北北西に暖水流入がある。この暖水舌の周辺部では、紀伊水道からの内海系水が南下しており、海部沿岸上灘では下り潮とみられる。



地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の14.0～15.0℃、日和佐地区で「低め」～「やや低め」の16.5～17.0℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の17.1～18.6℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め(やや低め)：±0.50～1.49、高め(低め)：±1.50～2.49、かなり高め(かなり低め)：±2.50以上

2. 海況の経過

建網：海部沿岸で、ブリが0.2トン（1日1隻当たり10kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アオリイカが0.4トン（同6kg）、キビナゴが0.4トン（同21kg）、小小主体でゴマサバ主体のサバ類が0.4トン（同17kg）、小主体にマアジが12.3トン（同135kg）、マイワシが1.8トン（同68kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.2トン（同29kg）、中主体でクロダイが1.2トン（同154kg）、クロマグロが8本で0.4トン（同55kg）、小主体でシイラが1.2トン（同147kg）、特大主体にタチウオが0.3トン（同40kg）、ブリが2.6トン（同319kg）、メジロが1.5トン（同186kg）、中主体にハマチが4.1トン（同516kg）、特大・大主体にマアジが8.2トン（同1.0トン）、小小主体にマルアジが2.4トン（同302kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、中主体にタチウオが0.3トン（同15kg）、中主体にマルアジが0.3トン（同14kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが11.1トン（同100kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 5月2日～5月8日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
建網	海部沿岸	ブリ	24	243	10	
小型定置網		アオリイカ	68	375	6	
		キビナゴ	17	356	21	
		サバ類	24	396	17	小小主体 ゴマサバ主体
		マアジ	91	12,255	135	小主体
		マイワシ	27	1,833	68	
大型定置網		アオリイカ	8	231	29	大主体
		クロダイ	8	1,230	154	中主体
		クロマグロ	8	443	55	8本
		シイラ	8	1,177	147	小主体
		タチウオ	8	323	40	特大主体
		ブリ	8	2,551	319	
		メジロ	8	1,486	186	
		ハマチ	8	4,128	516	中主体
		マアジ	8	8,171	1,021	特大・大主体
		マルアジ	8	2,416	302	小小主体
釣り		タチウオ	17	259	15	中主体
	マルアジ	18	253	14	中主体	
パッチ網	紀伊水道	シラス	111	11,050	100	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖および潮岬沖で「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の15℃台、日和佐地先は「やや低め」の17℃台で推移する見込み。